

～ 三原駅前商店街活性化事業 ～

「出前ピアホール」と銘打ち、空き店舗を特設会場とした飲食イベントを実施。イベントでは、「オカモチ隊」と称する学生アルバイトが地域の飲食店が用意した特別メニューをデリバリー。寒い時期の開催ではあったが、ユニークなイベントに盛り上がりを見せていた。

所在地：広島県三原市城町3-8-20
TEL：0848-62-5121
URL：－
組合員数：39名
商店街の類型：地域型商店街

商店街の概要と事業を実施した背景

JR三原駅前から国道2号線までの通称『マリンロード』と呼ばれる駅前商店街。駅前という立地から日常の買い物客をはじめ、通勤者や観光客にも幅広く利用されている。また、飲食店も多く立ち並んでいるため、周辺部からの来街者も多くみられる。その一方で、駅前にあった百貨店の撤退や、周辺に建設された大型ショッピングセンターなどの影響もあり、自家用車での利用客や若年層の買い物客の流出といった課題が顕著になりつつある。



実施した事業の概要

①出前ピアホール（平成27年2月21日開催）

商店街の空き店舗を特設会場とした飲食イベントを実施。この特設ピアホールでは、マリンロードに店を構える9軒の飲食店がイベント用に用意した特別メニューを、お客様の注文に合わせて作り、それを「オカモチ隊」が出前をするというシステムである。一度に複数のお店の味が楽しめる大変好評であった。また、学生アルバイトで構成された「オカモチ隊」の若いパワーもプラスされ、寒い時期の開催ではあったが、参加者は大変な盛り上がりを見せていた。

②チャレンジイベント支援（平成27年2月27日開催）

商店街の空き店舗2店舗を短期間借用し、若者によるチャレンジショップとして実際に商いを行ってもらった。その際、チャレンジする業種の専門コーディネーターを招き、商品のレイアウトや実際の仕入れから販売までの店舗展開等を指導してもらった。その結果、商店街での開店に興味を持ってもらうことができた。

チャレンジした人は6名で、手作りアクセサリや女性に人気の手織り「さをり織」用品の販売や、陶芸作家のギャラリー店の展開である。また、沖の佐木島で作られた柑橘類や野菜の直売では、直ぐに売り切れた商品もあり大変盛況であった。



成果と成功の要因



昨年に続き、「出前ピアホール」を継続したことで、近隣消費者の商店街に対する認識が一層深まり、地域との結びつきが強くなった。その結果として、来街者の増加、回遊性の向上、さらには個店の集客力のアップにもつながった。

チャレンジイベントでは、参加した若い人たちに商いに対する興味を持ってもらえたことは大きく、新たな参加希望者も増えている。今後の商店街イベントや事業を行うための支援体制や空き店舗解消につながる気運が生まれたことは商店街にとって大きな収穫となった。

また、今回の事業において、商店主自らが中心的な役割をもって参加したことで、商店主の意識改革が促進されたことは大きな成果のひとつといえる。

今後の取り組み

今回の事業をはじめ、新たに企画していく商店街事業を継続的に開催していくことにより、周辺地域からの来街者や観光客等の誘致、さらには若者たちによる商店街での開業を促していく。

本イベントで把握できた来街者の動向や来場者数は、今後の空き店舗活用において収支状況を判断するうえでの基礎的な数値となり、若者などが新規に出店する際の動機付けにもつなげていくことができる。

また、商店街が今後のイベントを自己資金で実施する際の基礎数値として参考にしていく予定である。